

UHF帯RFID リーダ/ライタモジュール スタンドアロン動作可能

データ
ベース
搭載

Micro
Python



TPURID100S

特徴

- 1 簡単なデータベースを搭載しておりタグの重複検出やソーティングが可能。
- 2 Python 言語を用いて、動作を組み替えることが可能。
- 3 最大 1W の電波出力が可能。(1Wでの使用は無線局の登録が必要)
- 4 小型/省電力でスタンドアロン動作が可能。

仕様

型 式	TPURID100S
周波数	900MHz帯
規格	EPC global Class1 Gen2
最大出力	1W
アンテナ	3ch (内1ch TXのみ) MMCXコネクタ
インターフェース	UART, SPI, I2C
サイズ	41.0×32.0×4.5mm

TPURID100S-KT1(評価キット)



特徴

- 1 マイクロSDカード搭載でPythonコードの保管や読み取りログの記録が可能。
- 2 無線モジュールを実装して無線による外部への通信が可能。(オプション)
(BLE、Wi-Fi、LoRa、Sigfox、Sub-G)

セット内容

TPURID100S 及び評価用 I/F ボード・・・1式
添付品：UHF アンテナ、アンテナ接続用ケーブル
microSD カード、Python サンプルコード

アプリケーション例

ハンディスキャナ



入退出管理



セルフレジ



○このカタログは、2019年10月現在のものです。 ○本製品は機能向上のため、予告なく仕様、外観等変更することがございますので詳細は弊社担当窓口、下記アドレスまでお問い合わせください。